

地 域	丹波	日 付	11/2 (月)	人 数	11 人
参加者	丹波篠山青年会議所				
主な意見					
<p>(若い人が祭りに帰れる地域づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祭りを軸にまちづくりを考えるべき。祭りはどこのまちにもあって楽しい。 ・神戸大学生に神輿を担がせるような、外の地域から人を入れるのは違う気がする。その地域の人が地元に戻って神輿を担ぐ仕組みであるべき。 <p>(生産で生活できる地域に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波はブランド力があり、生産者が入ってきやすい。しかし、数年後には荒地、休耕田が増えてくるだろう。 ・6次産業化で農業が発展するとされるが、いい方向ではない。生産に特化して生き残るべき。 <p>(愛がテーマに)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心の持ち方、愛という言葉がテーマになるのではないか。隣の人を助けることから始める。 <p>(テクノロジーで田舎のデメリットが消滅)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先進地域になれるかが問題。都会よりもいかに先に取り掛かるか。田舎の方がテクノロジーのメリットを享受できる。 ・これから自動運転が都会を中心に導入されていくのではないか。田舎中心に5Gを整備して、自動運転を導入していくべき。病院が遠い地域は高齢者の足の問題が大きい。 ・ICTで田舎のデメリットは消滅し、都市部に住むデメリットが増える。 <p>(丹波焼の発展)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波焼のECサイトは2.5倍の売り上げになっている。後継者に、うまく継承できて、次世代の人材が増えてきている。 ・まだまだ知名度が低いので企業とのタイアップもして盛り上げていきたい。 					